

要約

「はだの野鳥の会」の1985年から2001年までの活動記録をまとめた。1985年以降3年間は市内全体の概要把握を目的とした市内各所で観察をした結果であり、その後は年間を通した定点活動の結果である。

内容は秦野市全体の野鳥状況(サギ・カモ類、ワシ・タカ類、キジ科、クイナ科、シギ・チドリ、カモメ類、カッコウ科、フクロウ科、カワセミ科、キツツキ科、レンジャク科、カワガラス科、ヒタキ類、カラ類、メジロ科、ホウジロ科、アトリ科、その他)、観察地区毎の特徴、観察記録、野鳥の生態観察記録からなっている。定点観察地は基本的には複数年に亘る調査を基本として、蓑毛自然観察の森、南平橋周辺、葛葉溪谷、鶴巻水田地区、古墳公園水無川周辺、四十八瀬甘柿橋、千村頭高山、葛葉緑地、上地区の9箇所で行っている。定点調査以外の地区として名古屋木、ヤビツ峠方面、運動公園、南が丘、三廻部、震生湖、菩提、弘法山、峠、曾屋神社などで観察を行った。

全市で**40科116種(その他4種)**が観察された。

地区別には**名古屋木**(17科34種 2001. 4, 2000, 2, 1989. 4)、**蓑毛自然観察の森**(19科44種 1987定点観察)、**ヤビツ峠**(15科27種 1985. 2)、**四十八瀬川／甘柿橋周辺**(23科42種 1997, 1996定点観察 2001－1997個人観察)、**頭高山／千村周辺**(21科46種 1999, 1998定点観察)、**上地区**(2002定点観察中)、**震生湖**(17科14種 1989. 3, 1986. 8)、**南が丘立野緑地**(16科26種 1988. 11)、**菩提／青少年野外センター**(13科20種 1989. 6)、**葛葉溪谷／葛葉緑地**(24科45種 定点観察)、**運動公園／水無川付近**(11科17種 1985. 11)、**古墳公園／水無川付近**(22科40種 1995定点観察)、**鶴巻水田地区**(26科47種 1994, 1993 定点観察)、**南平橋周辺／下大槻**(26科39種 1990定点観察)、**弘法山**(18科25種 2001. 9, 1989. 9, 1988. 9)であった。

また、バス探鳥会などで行った市外、県外の野鳥観察記録も合わせて載せ、秦野市で見られない野鳥の参考記録とした。